

# Library News!

## 師走に一年をふりかえろう。❤️

「師走」です。一年の締めくくりですね。なにかと慌ただしい月ではありますが、一呼吸おいて、今年一年を振り返ってみましょう。

私は今年、これまであまり読まなかった作家の本に出会い、新たな「楽しみの箱」を見つけた気分を味わいました。皆さんにとって、今年はどうな年だったのでしょうか？

寒い日が続きますが、心も体も健康で、良い年をむかえましょうね！

### 冬の特別貸出スタート！

もうすぐ冬休み。そこで…

12/18 (金) ~

ひとり5冊まで貸出

返却：1/7 (木) まで

もちろん、読み終わったら返して、次の本をかりてOKです。

特別貸出の期間を有効に活用して、たくさん読んでくださいね！



### ページをめくって

### 旅に出よう・社会を知ろう

分類290は地理の本です。窓側の背の低い本棚。調べ学習によく使うコーナーですね。

この本棚の上に、色々な国の写真集を並べてみました。あたたかい部屋でページをめくって、旅行気分はいかが？

そのとなりの3分類から、気になる社会の本も集めてみました。

冬休みにじっくり、読んでみては？



### 図書館から



### メリークリスマス！

図書委員さんが、クリスマスの飾りつけをしました❄️

ツリーと一緒に、クリスマスにちなんだ本を並べています。この季節ならではの本を、ぜひ手に取ってみてくださいね。物語だけでなく、クリスマスについての本や、編み物の本などもありますよ。



『ほくらのメリークリスマス』 宗田理/著

『よくわかるクリスマス』 嶺重勲/著



『はじめての手編み 1年中楽しめる

ハッピークリスマス100』



📖 本は新しい自分への扉 📖

☐この本、どうでしょう？☐ 今月はこの1冊をじっくり紹介。

『かならずお返事書くからね』 ケイトリン・アリフィンカ&マーティン・ギャンダ/著  
全く違う環境にいる二人が、文通によって人生を大きく変えていく実話。

学校に行けることの意味が、生まれた国によってこんなにも違うことに衝撃を受ける。けれども、何より心に響いたのは、ジンバブエのマーティンが、アメリカのケイトリンに対して決して卑屈な態度をとらず、彼女が気軽に送ってくる写真やプレゼントに度肝を抜かれながらも同じ中学生として向き合ったこと。そして現実を知って愕然としたケイトリンが、心からの友として惜しみなくマーティンを支援し、貧困ゆえに人間性を否定することなく共に困難を乗り越えたこと。

明日の食べ物もない中、市場で何日もバイトして切手代を稼ぐマーティンは、何があっても必ず返事を書く、という約束を守ること、未来を切り開いた。一気に読める、突き刺さる一冊。

